

連帯はばたき

連帯ユニオン
関西ゼネラル支部
宣 伝 部

第28号
2020. 12.

明るく・楽しく・元気に活動し、産業別労働運動を確立しよう！

11.15 関西ゼネラル支部定期大会 2021年度の運動方針と執行部体制を確立



11月15日学働館4Fホールで、第6回定期大会を開催しました。2年前に旧関西クラブ支部と関西ユニオンとが統合し、方針に① かけ込み寺・個別労使紛争解決型から集団的労使関係の構築に努力する、② 集団的労使関係を個別企業から発展

させ業種別職種別の構築に努力する、③ 3年間で組織倍増・300名の労働組合にする、ことを掲げました。その3年計画の3年目の課題を明らかにした大会となりました。

恒例のインターナショナルの合唱ではじまり、議長他大会役員を選出して、大会が委任状を含め119名の参加で成立していることが報告されました。

挨拶に立った執行委員長は、権力弾圧にふれ10.8大阪地裁判決は関生型労働運動のあり方を否定するもので共謀罪の先取りだ。この弾圧を連帯労組の仲間として完全に粉砕し権利侵害を一掃しよう。組合員は他人任せにすることなく自らの意思で闘おう。広く世界に目を向け多くの人々と手を結ぼうと提起しました。

来賓のT中央本部副委員長（生コン支部書記長）は、生コン支部は産業別労働組合で、組合員がいるとしないとかかわらず業界でストライキやビラ撒き、コンプライアンス活動にとりくむことは当たり前。日本では企業別労働組合が多数であるが、世界を見れば産業別労働組合があたり前。そういった産業別労働組合の活動を認めないとしたのが10.8大阪地裁の有罪判決である。関生支部弾圧を許さないと支援団体が全国各地で結成され、労働組合、市民団体とのつながりは広がっている。弾圧を粉砕するまで闘うと



力強くアピールしました。家族クラブあさがお、近畿地本・トラック支部と友誼組合の管理職ユニオンから激励の言葉を受けました。

議事は、事前に組合員に総括案と運動方針案を示してあり、圧倒的多数で、活動総括と運動方針、会計報告と予算案を承認・決定しました。

組織面では、3年間で組織倍増・組合員300名の目標実現の目途が立っていない状況で、組織拡大のためには分会の充実が不可欠です。組合員は微増ですが、春闘の取組みにみられるように現状の労働条件に満足せず改善を求める組合員、分会活動をする組合員が増加してきました。そこで今期は、①匿名組合員の公然化を図る。全組合員はいずれかの分会に所属し、組合活動の基盤が職場であることを自覚する。②個人加盟に加え団体加盟もできるようにしました。

財政面では、統合初年度は赤字、昨年度は収入が増えある程度の赤字埋合せができました。財政基盤は組合費収入で安定をはかるほかなく、組合活動を活性化し組織拡大を図る中で、財政問題を解決します。今期から暫定措置として容認してきた旧ユニオン組合費を全廃し、組合費を統一しました。

また、これら組織の骨格となる組合規約を改正しました。さらに、スト権批准投票を行い年間ストライキ権を確立し、運動の推進役となる執行部に新たに2名の執行委員を加えた新執行部を選出しました。

最後に新執行部が登壇し執行委員長の発声のもと、全員で団結ガンバローを三唱して大会を終えました。

執行部紹介



執行委員長

新型コロナウイルスにより、私たちを取り巻く環境が激変し、労働者の環境も一変してきました。このコロナ禍が今後どの様に展開していくのか不透明ですが、そのような時にこそ労働組合の存在が重要になります。現在、雇い止めや解雇が増え続けています。また、自殺者も増えています。

私たち労働組合の活動原則は、運動をして結果を出すことです。もちろん、労働委員会や裁判所を利用する事は有りますが、手段であって目的では有りません。「一人は皆の為に、皆は勝利の為に」を合い言葉に、働きやすく働きがいのある社会を目指して、共に頑張りましょう。

関西ゼネラル支部になって3年目になります。要求実現に組合員の数が大きな力となります。目指そう！1人分会は複数名分会に。組合員2桁の分会を2桁に。組織拡大と学習会活動に全力を尽くします。

副執行委員長

私たちは、日々職場に出勤します。職場が組合活動のホームグラウンドです。職場に労働組合があることを周知し、職場で労働組合の発言権を大きくしていく。そんな職場に根をおろした組合活動で、働きやすい職場、働きがいのある職場に作り変えていきましょう。職場活動、分会活動の活性化に尽力します。

書記長

2018年11月に関西ゼネラル支部が発足して丸2年が経ち、今年で3年目です。支部発足以来の基本方針は、業種別職種別労働運動の展開です。そのためにも、今年度は分会をしっかりとサポートし、職場活動の活性化を図っていきたいと考えています。目標達成に向けて、一緒に頑張りましょう！

書記次長

書記次長に就任しましたKです。組合のいろいろな活動、権利侵害を許容しない闘争、学習会活動、組織拡大、職場環境の改善、レクリエーションなどがありますが、主体的に取り組み活動の推進役になります。一つひとつの組合活動が、団結を深めるものとなるよう努める所存です。

財政部長

世界規模で混迷が続いています。大阪でもコロナ禍のなかで解雇やシフト減、雇止め、倒産が増えています。労働者にとって、来年にかけて苦難の年になりそうです。

また一方、非正規労働者が、今度は個人請負に置き換えられ、企業が雇用責任をとらない労働環境が出来上がりつつあります。このような社会的状況のなか、労働者1人ひとりではそれに対抗することはなかなか難しいことです。しかし、労働組合なら人々が結集し、団結して跳ね返す力を持つことができると思います。

今期は、組合が財政を維持して活動を続けていくように尽力します。また、街宣活動、ポスティング、YoutubeなどSNSを活用した宣伝活動を行い、労働組合の存在を多くの人に知ってもらうことに力を注ぎます。そして、労働組合に人々が多く結集するようしたいです。一年間よろしくお願いします。

執行委員A

今期は、とくに街宣活動の強化とSNSの積極的な活用で、組織拡大に尽力します。また、組合事務所でいろんな集まりを企画することで、組合員が気軽に立ち寄りやすい環境づくりを推進します。また、関生支部に権力弾圧が続き、裁判で不当判決が出ていますが、同じ連帯ユニオンの兄弟支部として、不当弾圧を跳ね返すべく全面的に支援・共闘する覚悟です。

執行委員B

会社の権利侵害は許しません。私自身も会社とクビをかけた闘いの真最中です。団体交渉、労働委員会、更に11月には裁判も起こしました。闘いが長引けば、不安に陥ることもあります。本音で語り合い、助け合って、闘いに勝利しましょう。一つひとつ経験を積み重ねていきます、宜しくお願い致します。

執行委員C

皆さんこんにちは。執行委員になりましたJ市民病院分会のCです。J市民病院との争議では、皆様から沢山の応援をいただき勝利的解決となりました。

これからは、サービス残業を日本から無くす為に努力します。どうぞよろしくお願いします。

退職金差別を改め、実損分を回復せよ

職場をよくするのは
自分たち

会社経費の一部を私
的流用し、社員にぞん
ざいな態度でふるまう
神東工場 19 名のトップ
工場長。わずかな取巻
きを除き、不満が蔓延
した職場で、当時平社
員の分会長が、班長は
じめ事務職員にもはた



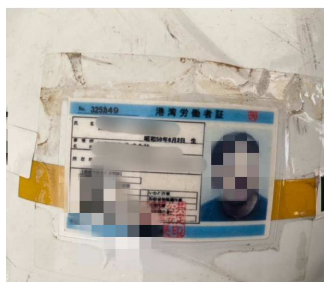
分会は、休日返上で半年以上かけて経費流用の証拠を集めました。やっと会社も重い腰を上げ、工場長は論旨免職となりました。会社は任命責任をあいまいにしたまま、分会の貢献に対し専務の「おほめのお言葉」の一言で終結させましたが、この取組みを通して、分会は“職場から声をあげると会社を変えられる”と自信をもちました。

後任の工場長は、このコロナ第3波感染拡大の中でも、横浜、東京、名古屋、三重などいろいろと出張に行きます。会社は緊急事態宣言時から今も交代勤務を続けるなど、慎重な対応をとっていますが、工場長自身は言動が甘く、感染対策を徹底していません。分会は会社に対し感染対策の徹底を求める一方で、工場長とも直接対話してきちんと感染対策をとるよう求め、ひとつずつ改善を図っています。

現場作業員と事務職との差別を許さない

役職者になると事務職として扱われ、残業代がなくなる代わりに管理職手当と暫定給（残業代を補填する）が払われます。そして、退職金が満額払われます。現場作業員の退職金は事務職の1/2です。この退職金問題は、5年前の分会結成時から追及してきました。会社は、「退職金は賃金の後払いで、現場作業員の賃金は日給月給制で高く設定していたので、退職金を1/2にしてきた」といい、「現場作業員の賃金を月給制に改めているのに、退職金が1/2のままではおかしい」と不合理を認め、退職金規定の改定に取りかかりました。

ところが、会社は原資がないことを口実に、現場作業員の実損分の回復を渋っています。今まで退職金規定を改正せずに放置してきた会社の怠慢は明白です。会社の怠慢で、現場作業員が不利益を被ることは納得できません。実損分の全額回復を求めています。



ヘルメットのワッペン

勉強中！港灣労働者の「港灣労働者年金制度」

現場作業員は、「港湾労働者証」（通称ワッペン）をつけて働いています。港湾運送事業法の許可を受けている事業所の労働者です。

港湾労働者年金は、港湾運送業界の労使の協定等で作られた業界独自の年金制度で、60歳から15年間、年額25万円の年金です。会社は加入義務がないといってこの年金制度に加入していませんが、それで許されるのかどうか検証が必要です。全港湾の方と「港湾労働者年金制度」を勉強中です。

産業別労働組合が当たり前でした

12月1日 エルおおさかで「業種別職種別ユニオン運動」学習会がありました。日本では企業別労働組合が多数ですが、世界的に見れば企業別労働組合が当たり前です。産業別労働組合の優位性を学び広めるための学習会でした。

関西生コン支部T書記長から話題提供がありました。関西生コン支部や近畿トラック支部の歴史、業種別職種別活動の良さと難しさを以前と現在の問題等を交えて、話を進められました。

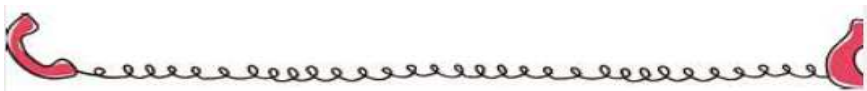
イギリス在住歴が長い私個人の感想です。業種別労働組合は自然な事です。ロンドンで銀行勤めの時は、銀行員組合(Bankers Union)に加入していました。のちに看護師になってからは、イギリス最大級の労働組合である看護師労働組合(Nursing Union)に加入していました。組合員の中には看護学生も含まれていました。無料の学習会や看護師専門の図書館、コンピュータールームなどが使え、定期的に情報やお知らせがメールで届き、他の病院で働く看護師とも交流が可能でした。

イギリスには学生組合 (Student Union) もあり、生徒に対する依怙最良や試験や論文の点数について不満がある人は相談することもできました。

このように業種別では横のつながりが強くなり、協力体制が作りやすい半面、看護師組合の様に大きくなり過ぎると、色々なことが決めにくいという欠点もあります。

武書記長は、生コン業界、トラック業界に続き産業別組合として組織できるのが「清掃産廃業界」といいます。今後ゼネラル支部で意欲的に取組んでいきましょう。

(執行委員 C)



権力弾圧を許すな

元旦朝 10 時

大阪府警前に集まろう

権利侵害を受けた組合員に

正月休みはない、毎日が闘いだ！

権利侵害をして、のうのうと

正月を過ごす経営者は許さない！

人のいたみは、我がいたみ

一人はみんなのために、

みんなは一人のために！

これが連常労組の元旦行動に取組む所以です。
権利侵害をする資本家に、組合の断固たる闘争心
を示す元旦行動です。

労働組合つぶしの大弾圧を許さない

元旦行動

2021

1月1日(金)
10時
大阪府警本部前

● 地下鉄 谷町四丁目駅東
● 京阪 天神橋駅前
● JR・地下鉄 森ノ宮駅西

遂馬ユニオン関西生コン支部に対する弾圧で89人が逮捕された67人が起訴されましたが、64日よりさらに武庫川支部長をはじめ全員の釈放を勝ち取りました。支援の輪は、東海、全労、静岡、兵庫の会、さらには平和フォーラムなど全国で共闘の輪が広がり、学者・文化人もおわれています。労働委員会が職責と権限の命令が出されています。しかし、10月8日大阪地裁は、正当なストライキを「威力業務妨害」として不当な有罪判決を出しました。

2021年は、連続して両決が出される年で、労働運動、市民運動に対する弾圧を繰り返して、市民監視・警察権力による市民支配を一層強化しようとする有罪判決を退けさせ、人権と民主主義を守る年にするため、みなさん、ぜひ元旦行動にご参加ください！

-プログラム-

■府警本部前抗議行動

- ・関生支部からの報告
- ・支援・連帯あいさつ
- ・創意工夫のデコレーション大歓迎

労組組合つぶしの大弾圧を許さない実行委員会

(連絡先) 全労連・全地連・全労連大阪支部前 電話：06-6575-3131